

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	誰もが安心して暮らせるまちづくり事業
事業主体 (連絡先)	社会福祉法人 佐久市社会福祉協議会 (佐久市取出町 183 番地 電話 0267-64-2426 会長：佐藤悦生)
事業区分	(2) 保健、医療、福祉の充実に係る事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	585,960 円 (うち支援金： 454,000 円)

事業内容

<バリアフリーマップの作成>

高速交通網の発展に伴い、首都圏をはじめ多くの障がいを持つ人たちに、佐久市を楽しんでもらえるように作成。”バリアフリー”に関するマップの作成は初めてで、市関係機関窓口、道の駅、佐久平 PA、佐久平駅、商業施設等へ配布。また、障害者団体や作業所等へも配布し有効活用していただく。

マップは、施設の内容や目的別に、社協オリジナルのピクトグラムで記し、一目でわかるように工夫した。

<福祉教材用 DVD の作成>

収録時間は概ね 20 分。市内の小・中・高校 34 校へ配布。車いす生活者がモデルとなって、日常生活の中での不便な点をあげ、車いす介助の方法を解説。社協では、思いやりの心を育む「福祉体験教室」の推進に活用するため、今回初めて作成した。



【福祉教材用 DVD】



【バリアフリーマップ】

【目標・ねらい】

- ① 障がいを持つ人が安心して外出できるよう支援する
- ② 福祉教育の推進を図る

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 施設の目的別・細かな内容ごとに、社協オリジナルのピクトグラムで記してあるので、検索しやすい。特にトイレや建物の出入口、駐車場等の情報がわかりやすいと好評。また、市関係機関や佐久平駅、道の駅等にも設置し、市外の人にも活用いただき楽しんでもらう。
- ② 収録時間が短いので、授業の合間に集中して観ることができる。車いす生活者の解説・メッセージにインパクトがある。希望があれば、ボランティアグループや福祉団体にも貸し出す。

※自己評価 【 A 】

【理由】

福祉教材用 DVD を観て、福祉体験教室開催の依頼がきた。またバリアフリーマップは、持ち運びができ、一目でバリアフリー情報がわかると、高齢の障がい者には大変好評です。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・バリアフリーマップは、今回商業施設の情報掲載が少なかったもので、今後社協広報紙やホームページ、マスコミ等で情報の収集を図り、障がいを持つ人達の意見を聞きながら作成していく。
- ・福祉教材用 DVD は、視覚障がい者や聴覚障がい者等の介助編を作成し、更に福祉教育が醸成できるように、関係機関と連携し推進していきたい。